

宗学科 法華仏教コース／日本仏教コース

仏教学科 思想・歴史コース／文化・芸術コース

国内仏教文化研修報告 —東国の古佛を巡る旅—

立正大学仏教学部では、「国内仏教文化研修」を開講し、教室内での学習を踏まえたフィールドワークを通して、日本における仏教文化に直に触れ、理解を深める機会を設けています。ここ数年はコロナ禍の影響でやむを得ず中止となっていました。令和4年度は感染対策を施しつつ、3年ぶりに実施をすることができました。

今年度は「東国の古佛を巡る旅」をテーマとして鎌倉・伊豆にて2回の研修を行い、伊豆地方に数多く遺されている平安期から鎌倉期の仏像彫刻を主軸として、関東地方に遺る慶派仏師の作品等を拝観しました。

9月8日に実施した第1回研修では、鶴岡八幡宮境内にある鎌倉国宝館や長谷寺、高德院を巡り、鎌倉地方に遺された仏像彫刻の特徴を実地にて掴む機会となりました。

9月15日～16日に実施した第2回研修では、下田をスタート地点とし、伊豆半島を北上しながら、伊豆地方に遺された数々の仏像彫刻を巡りました。初日に訪れた上原美術館では、伊豆の仏像の謎に迫るご講義をいただくのみならず、バックヤードにて修復前の仏像を拝観させていただきました。また、下田の了仙寺ではご住職である松井上人から、黒船・開国に関する大変興味深い話を伺うことができました。2日目には、静岡県内最古の仏像である薬師如来坐像をご本尊とする南禅寺の「伊豆ならんだの里・河津平安仏像展示館」、運慶作の阿弥陀如来坐像等など数多くの国宝を擁する願成就院、観世音菩薩座像を奉る北條寺、平安時代の薬師如来像や鎌倉時代の阿弥陀三尊像など二十四体の仏像群を蔵するかなみ仏の里美術館にて、数々の仏教美術の至宝や貴重な文化財に触れることができました。

令和5年度からはコロナ禍以前と同様に、仏教学部社会人オープン講座での開講を予定しています。今後も仏教学部では、仏教文化に直に触れる学習の場として、研修授業の充実を図っていきたくと考えています。



特色ある教育トピックス

立正大学仏教学部で学びませんか？ —今後の日程—

- ◎科目等履修生制度 僧階講座などを受講する制度で、単位を修得できます
受講申込受付期間：令和5年3月8日（水）～10日（金）
※詳細につきましては、立正大学ホームページ（https://www.ris.ac.jp/faculty_graduate_school/license_qualification_program/system_guidance/index.html）をご確認下さい。
- ◎社会人オープン講座 単位認定はありませんが、学部より修了証が交付されます
出願期間：令和5年2月22日（水）～3月8日（水）まで【必着】（郵送のみ）
面接選考：令和5年3月30日（木）14：00より
※詳細につきましては、立正大学仏教学部ホームページ（https://bukkyo.rissho.jp/news/230214_open_society.html）をご覧下さい。
- ◎春のオープンキャンパス
品川キャンパス：令和5年3月19日（日）10：00～16：00
※参加にあたっては事前申込みが必要となります。内容・参加方法などの詳細につきましては立正大学入試情報サイト（https://www.ris.ac.jp/examination_information/index.html）の「入試イベント」をご確認下さい。

入学・受講最新情報

令和4年度より仏教学部開設科目の一部をオンライン授業にて開講！